

1年生 総合実習 「北山杉の剪定：台杉仕立て」

発行

3

2024年4月

まもなく入学して1ヶ月が経ちますが、実習も初めてのことばかりで戸惑いながらも楽しみながらも真剣に取り組む姿が見られました。

京都の北山地方で編み出された独特な栽培方法が「台杉仕立て」です。これは一つの株から数十本もの幹を伸ばし木材を効率よく採るための仕立て方です。これが江戸時代ごろに庭に取り入れられたと言われていています。



初めて剪定バサミや剪定ノコギリを持ちまらずは、説明を聞きいざ実践！



技術は1回では身につけません。

今後も同じような実習が続くことがありますが、技術習得を通して自分の可能性や能力、出来るようになる喜びを感じながら成長してほしいと思います。

「楽しい」「わくわくしてます」と言ってくれた前向きな気持ちを忘れず頑張りましょう！